

事業番号	09 03 08	事業改善シート(27年度実施事業分)		<input checked="" type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	環境保全型農業直接支払事業			担当課	部局	農政部	
					課・室	農業技術課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	<a href="mailto:nogi@pref.nagano.lg.jp">nogi@pref.nagano.lg.jp</a>	
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			実施期間	19 ~	

1 事業の概要

目指す姿	食と農業農村振興計画に掲げた自然の力を活かした環境農業の推進に向け、化学肥料、化学合成農薬の使用を地域の一般的な栽培と比べて50%以上削減したうえで、地球温暖化防止や生物多様性の保全に効果の高い営農活動を目指す。												
現状(予算編成時)	○環境問題の関心が高まる中で、農業生産活動においても省エネルギーの取組は行われているものの、消費エネルギーの節減のみならず営農活動として地球温暖化防止に貢献する取組の推進が必要である。												
県が関与する理由	県関与の必要性あり		【左記の説明、根拠法令等】										
	県民との協働による実施: 検討中		実施要領により、農家への交付金は国50%、県25%、市町村25%にて支援することとなっている。環境保全型農業直接支援対策実施要綱 長野県食と農業農村振興計画										
成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)												
	取組面積: 745ha(設定理由: 環境保全型農業直接支払の取組の推進により増加)												
	② 事業内容 (単位: 千円)												
		項目	実施方法	H27実施内容	H26(当初)	H27(要求)	H27(予算案)						
		環境保全型農業直接支払交付金	交付金	化学肥料、化学合成農薬の使用を50%以上削減したうえで地球温暖化防止、生物多様性保全の取組への交付金(水稲など主作物の栽培期間の前後にカバークロープ(緑肥作物)などを作付する取組等)実施見込面積: 745ha	14,000	42,000							
	環境保全型農業直接支払推進交付金	交付金	推進活動など事務経費への交付金 取組市町村数50市町村	1,500	1,500								
	環境保全型農業直接支払推進交付金	交付金	推進活動など事務経費への交付金 農業技術課、地方事務所 10所	300	300								
			合計	15,800	43,800	0							
事業コスト	区分(単位: 千円)		24年度	25年度	26年度	27要求	27予算案	成果目標の達成状況					
	予算額	前年度繰越						項目	H26末(見込)	H27			H28目標
		当初予算	15,300	15,800	15,800	43,800	目標			成果	達成状況		
		補正予算	-4,139	-8,702									
		合計(A)	11,161	7,098	15,800	43,800	0						
	Aの財源	一般財源	10,260	6,482	14,000	14,000							
		県債											
		国庫支出金	901	616	1,800	29,800							
		その他	0	0	0	0	0						
	ト	決算額(B)	9,950	7,098									
概算人件費	職員数(人)	1.50	1.50	1.50	1.50								
	概算人件費(C)	12,387	12,387	12,387	12,387	0							
	概算事業費(B(A)+C)	22,337	19,485	28,187	56,187	0							
指摘事項等への対応		(指摘事項等)					(対応)						
<input type="checkbox"/> 監査													
<input type="checkbox"/> 決算特別委員会													
<input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善													
要求からの主な変更点													